経カテーテル大動脈弁留置術を受ける患者さんへ（金曜日入院）

氏名:　　様

＜ 患者さん用クリニカルパス ＞

東病棟　　階 B　　号室

経過	入院日	入院2～3日目	手術前日	手術当日		術後1病日	術後2病日～術後3病日	退院日
病棟	一般病棟			手術前	手術後(集中治療室)	一般病棟		
日付	月　日（　）	月　日（　）	月　日（　）	月　日（　）		月　日（　）	月　日（　）～　月　日（　）	月　日（　）
目標	治療の内容が理解でき、検査・治療を受けることができる			不安なく手術に臨むことができる。	手術後合併症なく経過することができる。	手術後合併症なく経過することができる		不安なく退院できる
説明 指導	医師が治療の説明を行います。（説明後、手術に必要な承諾書に記入し看護師にお渡しください） 看護師から入院生活について説明があります。 （医師・看護師の説明でわからないこと、心配なことがあれば何でもお話し下さい） 身体障害者手帳交付のためソーシャルワーカーからの説明があります。	わからないことや心配なことがあれば何でもお話しください。 	麻酔科受診があります。説明後、麻酔の同意書へのサインが必要になります。 集中治療室、病棟看護師から手術についてオリエンテーションがあります。 ご家族の来院時間をお伝えします。	ご家族は手術予定の時間前までに来院してください。 ご家族は手術が終わるまで入院病棟のラウンジでお待ちください。 手術室入室後は部屋をあけていただくため、お荷物はお持ち帰りいただきます。 	手術後は医師の説明があります。 医師の指示によりご家族は手術後、帰宅または待機のお知らせをします。 手術後、集中治療室でご家族の方と面会ができます。 痛みがある場合は看護師にお伝えください。	痛みがある場合は痛み止めが使えますので、我慢せずに看護師へお伝えください。 創部の出血や、腫れがみられる際は看護師にお伝えください。 胸の違和感や息切れなど不快な症状がみられる際は看護師にお伝えください。 	退院指導の内容について確認させていただきます。 退院当日までに薬剤師が薬剤指導を行います。 退院前当日までに医師が病状説明を行います。 退院後の受診先や日程について説明があります。
治療 処置	身長・体重を測ります。 体温・脈拍・血圧・呼吸を測ります。		消灯前から手術のための点滴を始めます。 	・化粧の除去をお願いします。 ・身体付属品（義歯、補聴器、コンタクトレンズ、指輪、ピアス、かつら、つけまつ毛、ジェルネイルなど）の除去がなされているか確認します。	体温・脈拍・血圧・呼吸を測ります。 心電図モニターを装着します。 手術後、首の血管に心臓の動きを補助するカテーテルが挿入されます。 また、尿道の管が挿入されます。	首の血管に入っているカテーテルを抜きます。 トイレに歩行する許可が出ましたら尿道の管を抜きます。		
検査	採血・胸部レントゲン撮影・心電図の検査を行います。		手術の時に使用する輸血のための採血を行います。		手術後は採血・胸部レントゲン撮影・心電図などの検査を行います。	状態に応じて採血と胸部レントゲン撮影を行います。 心電図検査・心エコー検査・四肢血圧脈波検査を行います。（日程は決まり次第お伝えします。）		
生活 行動	病棟以外は車いすでの移動となることもあります。			手術室まで車いすで移動します。	手術後はベッドで集中治療室へ帰室します。	医師の許可後歩行可能となります。初回歩行は看護師が見守ります。以降は医師指示範囲内で歩行可能です。		活動制限はありません。
清潔	シャワー浴ができます。					体拭きを行います。	創部の状態に問題がなければシャワー浴が可能となります。	入浴が可能です。温泉などは医師の指示に従ってください。
食事	医師から指示されているもの以外は摂取できません。 水分に制限はありません。（水かお茶でお願いします。）			朝から食事を止めます。 水分は、飲水可能な時間をお伝えします。 	手術後は絶飲食です。 水分の再開時間は手術後お伝えします。	医師の指示で食事が開始となります。 		
内服薬	持参していただいた内服薬を使用します。			医師の指示で内服薬はその都度、看護師がお渡しします。				必要時は退院処方をお渡しします。
その他	手洗いうがいをし、感染予防に努めましょう。							
備考								

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わることがあります

岩手医科大学附属病院

循環器内科